

令和3年12月10日

蕨市議会議長 様

会派名 蕨市公明党
氏 名 大石 幸一

研修会等（参加）実施報告書

次のとおり実施しましたので報告します。

1. 会合の名称	動画セミナー 令和4年度予算審議のポイント
2. 主 催 者	地方議員研究会
3. 開 催 日	令和3年12月9日（木）
4. 参加議員名	大石幸一、根本浩、本田てい子
5. 内 容 （目 的）	講師：地方議員研究会統括コンサルタント 川本達志 氏 ・令和4年度予算審議の準備として毎年6月に公表の骨太の確認、12月に決定される地方財政計画と地方財政対策を確認して予算審議に臨む。特にコロナ禍においての本市の影響と対策、個別事業について状況と情報の確認が大事。 ・DXの推進としてハード面、ソフト面の強化。市民の利便性の向上が最優先されるべき施策でなければならない。DX活用のための人材確保とその育成を計画的に進めなければならない。マイナンバーカードの普及促進を市として、どのように進めるか。 ・地球温暖化対策推進法の改正により、地域の再生エネルギーを活用した脱炭素を促進するための計画・認定制度の創設をしなければならない。 ・2050年CO2排出実質0表明については、どうして行くのか。

令和3年12月10日

蕨市議会議長 様

会派名 蕨市公明党
氏 名 大石 幸一

研修会等（参加）実施報告書

次のとおり実施しましたので報告します。

1. 会合の名称	動画セミナー 予算審議のアプローチ
2. 主 催 者	地方議員研究会
3. 開 催 日	令和3年12月9日（木）
4. 参加議員名	大石幸一、根本浩、本田てい子
5. 内 容 （目 的）	講師：地方議員研究会統括コンサルタント 川本達志 氏 ・予算審議は、事業計画の審査である。事業計画の詳細内容である事務事業は、議員の立場と執行部（担当者）等の立場に違いがある。その違いを目的・成果とその目標・事業内容を審議する事が大事である。事業成果を出すために、他の実施方法は、無いのか。それを数値として表すことができるのか。を問う事も重要である。 ・財政計画を審議する。予算は、今後の財政計画の初年度計画である事から、決算の財政状況を前提に予算が後年の財政に与える影響を審議して、必要な措置を要求することが大事である。 ・見るべき指標として、経常収支比率と実質公債費比率をしつかり確認する事である。彦根市では、中間的な財政計画の作成・公表をされていてそれを基にする事で、有意義な予算審議ができています。

令和3年12月10日

蕨市議会議長 様

会派名 蕨市公明党
氏 名 大石 幸一

研修会等（参加）実施報告書

次のとおり実施しましたので報告します。

1. 会合の名称	動画セミナー 予算審査の前提としての財政基礎知識
2. 主 催 者	地方議員研究会
3. 開 催 日	令和3年12月9日（木）
4. 参加議員名	大石幸一、根本浩、本田てい子
5. 内 容 （目 的）	講師：地方議員研究会統括コンサルタント 川本達志 氏 ・財源（予算）は、どのような財源か。それに対する財政計画（歳出）支払計画、長期計画、人件費等々の予算編成を、直面する課題、長期的な課題、的確な予算配分か、それぞれの成果は見込めるのかを議員から確認する。 ・ハード面（道路・学校・庁舎）の事業の財源構成（借入金）の補助事業は、一般財源＋「地方債＋国庫支出金」（特定財源）と言う。単独事業は一般財源＋地方債である。 ・ソフト面（人件費・扶助費・公債費・物件費等）の補助事業は、一般財源＋国庫支出金（特定財源）で単独事業は全て一般財源で賄う ・予算編成が将来に与える影響の確認、予算編成の自由度・弾力度（経常収支比率）は、どの程度あるのか。借金の負担は、他事業に与える影響はどの程度大きいのか。投資は、拡大か、維持か、縮小か。と言った視点で確認する。 ここを目的別にまとめたのが予算である。

令和3年12月17日

蕨市議会議長 様

会派名 蕨市公明党
氏 名 大石 幸一

研修会等（参加）実施報告書

次のとおり実施しましたので報告します。

1. 会合の名称	動画セミナー 『2 款総務費』の質疑ポイント
2. 主 催 者	地方議員研究会
3. 開 催 日	令和3年12月17日（金）
4. 参加議員名	大石幸一、根本浩、本田てい子
5. 内 容 （目 的）	講師：地方議員研究会統括コンサルタント 川本達志 氏 ・DX とは何か。行政サービスのデジタル化は待ったなし。首長の考え次第で行政間に差が出る。議会も DX を理解して推進していく。 ・重点的な取組事項として、自治体情報システムの標準化・共通化。マイナンバーカードの普及促進、自治体の行政手続きのオンライン化。自治体の AI・RPA の利用推進。テレワークの推進。セキュリティ対策の徹底。 ・これら国の方針に併せて、各自治体はどのように推進をしていくのか。推進については、国からも手順の概要と工程が出ているので、それに基づいて実施していくのかを確認する事が大事である。 ・前年度決算書、財政状況資料集を参照しながら人件費（定員の最適化）、物件費、公債費について類似団体と比較して、財政状況の弾力性を確認して行くことが大事である。

様式第1号（研修費、広聴費）

令和3年 12月 21日

蕨市議会議長 様

会派名 蕨市公明党
氏 名 根 本 浩

広聴会・研修会等（参加）実施報告書

次のとおり実施しましたので報告します。

1. 会合の名称	動画セミナー 3款民生費の質疑のポイント
2. 主 催 者	地方議員研究会
3. 開 催 日	令和3年 12月20日（月）
4. 参加議員名	大石幸一、根本浩、本田てい子
5. 内 容 （目 的）	講師：地方議員研究統括コンサルタント 川本達志 氏 ・国の予算と地方財政民生費の関係を知る事の必要性 ・地方共生社会の財政を認識することができた ・子ども、子育て関連予算と行政について ・児童虐待防止対策に係る行政の役割 国の予算を市が独自に政策を加えることが難しい故、市会議員からの質疑が重要となる。

※上記の広聴会・研修等で支出した政務活動費について、全ての領収書またはこれに準ずる書類を添付すること。また、旅行代理店等を通じて手配した旅費、宿泊費等は、その詳細（旅費、宿泊費等の内訳）も添付すること。

様式第1号（研修費、広聴費）

令和3年 12月 21日

蕨市議会議長 様

会派名 蕨市公明党
氏 名 根 本 浩

広聴会・研修会等（参加）実施報告書

次のとおり実施しましたので報告します。

1. 会合の名称	動画セミナー 4款衛生費の質疑のポイント
2. 主 催 者	地方議員研究会
3. 開 催 日	令和3年12月20日（月）
4. 参加議員名	大石幸一、根本浩、本田てい子
5. 内 容 （目 的）	講師：地方議員研究統括コンサルタント 川本達志 氏 ・国の予算と地方財政衛生費の関係を知ること ・地域医療体制より在宅医療について ・高齢者の健康に関する意識調査の紹介 ・地域包括ケアシステムの構築について ・コロナ対策、ワクチン対応について 国の予算を市が独自に政策を加えることが難しい故、市会議員からの質疑が重要となる。

※上記の広聴会・研修等で支出した政務活動費について、全ての領収書またはこれに準ずる書類を添付すること。また、旅行代理店等を通じて手配した旅費、宿泊費等は、その詳細（旅費、宿泊費等の内訳）も添付すること。

様式第1号（研修費、広聴費）

令和3年 12月 21日

蕨市議会議長 様

会派名 蕨市公明党
氏 名 根 本 浩

広聴会・研修会等（参加）実施報告書

次のとおり実施しましたので報告します。

1. 会合の名称	動画セミナー 5款産業経済費の質疑のポイント
2. 主 催 者	地方議員研究会
3. 開 催 日	令和3年12月20日（月）
4. 参加議員名	大石幸一、根本浩、本田てい子
5. 内 容 （目 的）	講師：地方議員研究統括コンサルタント 川本達志 氏 ・国の予算と地方財政産業経済費の関係を知ること ・地球温暖化防止対策費について ・カーボンニュートラル政策についての質疑について ・コロナ後の政策について、市が対応する事項について 議員からの質疑が重要となる 以上について把握することができる

※上記の広聴会・研修等で支出した政務活動費について、全ての領収書またはこれに準ずる書類を添付すること。また、旅行代理店等を通じて手配した旅費、宿泊費等は、その詳細（旅費、宿泊費等の内訳）も添付すること。

様式第1号（研修費、広聴費）

令和3年 12月 22日

蕨市議会議長 様

会派名 蕨市公明党
氏 名 本田てい子

広聴会・研修会等（参加）実施報告書

次のとおり実施しましたので報告します。

1. 会合の名称	動画セミナー 6款土木費、7款消防費の質疑のポイント
2. 主 催 者	地方議員研究会
3. 開 催 日	令和 3年 12月 21日（火）
4. 参加議員名	大石幸一、根本浩、本田てい子
5. 内 容 （目 的）	講師：地方議員研究会統括コンサルタント 川本達志 氏 ・コロナ後の街づくり テレワークの進展や生活重視のニューノーマルでは、オープンスペースや道路を広めにつくり、柔軟に活用できる街づくりが求められる。

様式第1号（研修費、広聴費）

令和3年 12月 22日

蕨市議会議長 様

会派名 蕨市公明党
氏 名 本田てい子

広聴会・研修会等（参加）実施報告書

次のとおり実施しましたので報告します。

1. 会合の名称	動画セミナー 8款教育費の質疑のポイント
2. 主 催 者	地方議員研究会
3. 開 催 日	令和 3年 12月 21日（火）
4. 参加議員名	大石幸一、根本浩、本田てい子
5. 内 容 （目 的）	講師：地方議員研究会統括コンサルタント 川本達志 氏 ・GIGAスクール ICT教育に取り組む教員の働き方改革が必要。学校現場における業務の適正化に向けて、教員の業務改善と学校指導体制の整備が重点課題である。

令和 3 年 12 月 17 日

蕨市議会議長 様

会派名 蕨市公明党
氏 名 大石 幸一

研修会等（参加）実施報告書

次のとおり実施しましたので報告します。

1. 会合の名称	動画セミナー 『9 款災害復旧費、10 款公債費、11 款書支出金、12 款予備費』の質疑ポイント
2. 主 催 者	地方議員研究会
3. 開 催 日	令和 3 年 12 月 17 日（金）
4. 参加議員名	大石幸一、根本浩、本田てい子
5. 内 容 （目 的）	講師：地方議員研究会統括コンサルタント 川本達志 氏 ・災害復旧費は、蕨市に項目としては無いが総務費等の各款に分けている。現在は、大きな災害が無い。そのため、災害復旧の予算を取っていない。しかし、今後想定される大災害が起こるまでには、多くの計画等を作成しないと考えると考えている。基本的な BCP は作成されているものの、見直しがなされていないので、PDCA サイクルによる見直しが急務と言えよう。 ・公債費については、市町村財政比較分析表を参照しながら、新年度の財政計画は、必要な財政支出を躊躇無く行うためには、弾力性が無いといけない。 ・基金について財政調整基金が、現在どの程度積み立てているのか。今後の目標は、どのように考えているのか。目標に満たない場合、財政計画を策定して見直しをし、堅実な積み立てをする事。今後の投資計画も重要である事から、毎年度計画を策定して公表すべき。 ・土地開発基金の廃止について、土地の取得方法等の手続きが、適正に行われたのか。等の確認。

令和3年12月17日

蕨市議会議長 様

会派名 蕨市公明党

氏 名 大石 幸一

研修会等（参加）実施報告書

次のとおり実施しましたので報告します。

1. 会合の名称	動画セミナー 『歳入、継続費、債務負担行為』の質疑ポイント
2. 主 催 者	地方議員研究会
3. 開 催 日	令和3年12月17日（金）
4. 参加議員名	大石幸一、根本浩、本田てい子
5. 内 容 （目 的）	講師：地方議員研究会統括コンサルタント 川本達志 氏 ・歳入は、財政の基本。自治体の力の源泉。 ・歳入の主な税収は、個人住民税と固定資産税。税収を増加させるためには、所得を稼ぐ生産年齢の増加。一人当たりの所得額の増。固定資産価値の増が必要。 ・ふるさと納税の確保・法定外税の創設。 ・税収見込みから見る地域経済の現状把握。 ・地方財政計画の地方交付税の動向をしっかりと確認し、地方交付税交付額の見込みはどうか確認をする。 ・ふるさと納税をどのように集めるか。また、他の自治体にふるさと納税をさせない為の施策。知恵を絞って可能な限り地域の生産品を紹介しふるさと納税を活用してもらう。 ・企業版ふるさと納税に対する取組も見逃せない。制度を広く伝え企業が寄付しやすいようにする事も検討の価値がある。 ・継続費・債務負担行為の違いを理解することは、自治体財政の仕組みを知ることになるので、大事である。